



お知らせ

令和2年9月15日

〈同時資料提供先〉島根県政記者会

橋梁点検の基本を学ぶ研修を松江で開催します！ ～橋梁管理実務者Ⅰ研修の開催について～

中国地方整備局では道路施設の老朽化対策を推進するため、国交省および自治体職員の技術力向上を目的とした研修を開催しています。橋梁点検に必要な知識と技能を修得する「橋梁管理実務者Ⅰ研修」は令和元年度まで広島県での開催でしたが、令和2年度は山陰側の自治体職員も参加しやすいように広島県、島根県の両県で開催します。研修では、座学で橋梁点検に必要な知識と技能について学ぶほか、現地で橋梁点検の実習を行います。

現地実習については取材可能といたしますので、ご案内いたします。

【現地実習概要】

- 日時 令和2年9月17日（木） 13:00～16:00
※詳細な時間については、【取材担当】にご確認ください
※小雨決行（警報発令時等は中止する場合があります）
- 場所 松江道路 東津田高架橋（高架橋下のフェンス内）（松江市古志原地内）
※当日、取材を希望される報道関係者の方は、9月16日（水）15時までに「別紙1 取材申込書」にてお申し込みください。
※取材の方は、「別紙2」に示す駐車場所までお越し下さい。
職員がご案内します。

○参加者 自治体職員、中国地方整備局（18名）

○実施内容 近接目視での橋梁点検の実施

【新型コロナウイルス感染症対策についてお願い】

- ・取材中は、マスク着用を徹底してください。
- ・当日、体調不良（37.0度以上の発熱、咳等の風邪の症状）がみられる方は、取材をご遠慮ください。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

【島根県道路メンテナンス会議事務局】【取材担当】総括保全対策官 井町 和正（いまち かずまさ）

【広報担当】計画課長 木本 英哲（きもと ひであき）

TEL: (0852) 26-2131（代表）

: (0852) 26-0611（夜間・休日）

FAX: (0852) 22-9731

URL: <http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>

国土交通省中国地方整備局 中国道路メンテナンスセンター

【研修・現場実習担当】技術課長 徳光 優（とくみつ ゆう）

TEL: (082) 824-3461（代表）

国土交通省中国地方整備局 道路部 道路保全企画グループ

【技術支援担当】道路構造保全官 梅木 寿明（うめき としあき）

TEL: (082) 221-9231（代表）

※松江国道事務所では、twitter（ツイッター）による情報発信を行っています。

ツイッター: http://twitter.com/road_matsue

※道路の異常を発見したら、道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ

2次元バーコード



取材申込書

別紙 1

9月17日（木）「橋梁管理実務者Ⅰ研修」について、取材をご希望の報道機関におかれましては、資料や駐車場等を準備させていただきますとともに、緊急の際の連絡のため、事前に本申込書にてお申し込みをお願いいたします。

FAX送信期限：9月16日（水）15：00まで

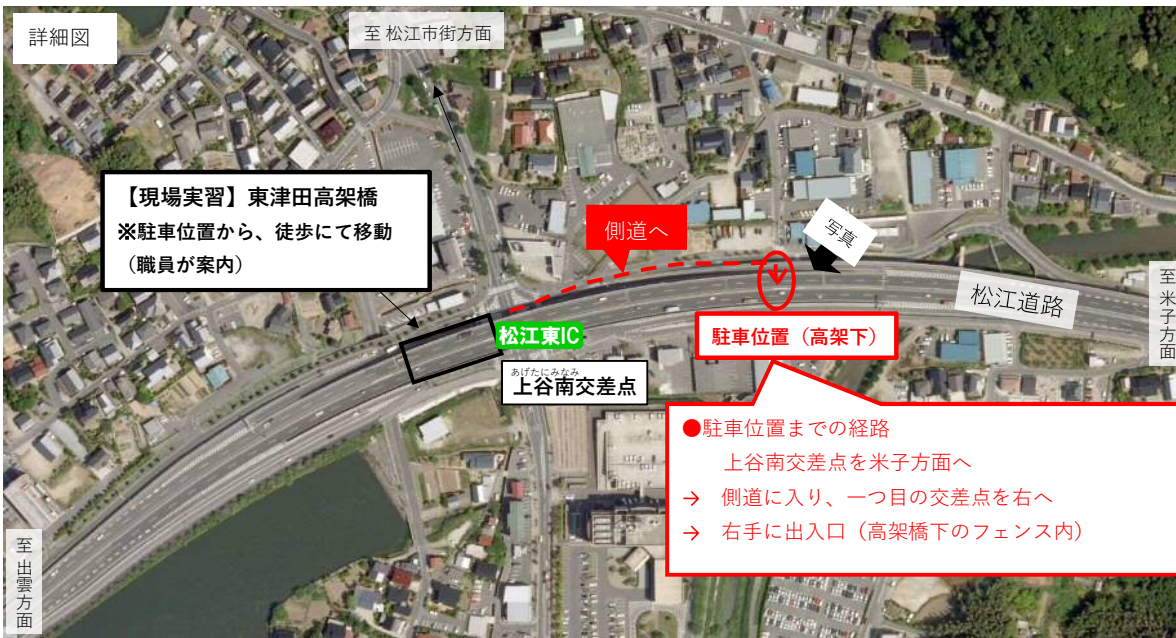
1. 報道機関名 _____
2. 取材者等
 - (1) ご氏名 _____
 - (2) 連絡先 TEL : _____
FAX : _____
携帯用（緊急用） : _____
E-mail : _____
 - (3) 取材人数 _____ 人
 - (4) 取材車両の種類・台数 _____
3. 送信先 松江国道事務所 計画課 FAX：0852-22-9731
4. 問い合わせ先 松江国道事務所
総括保全対策官 井町 和正
計画課長 木本 英哲
TEL：0852-26-2131（代表）
FAX：0852-22-9731

<新型コロナウイルス感染症対策についてのお願い>

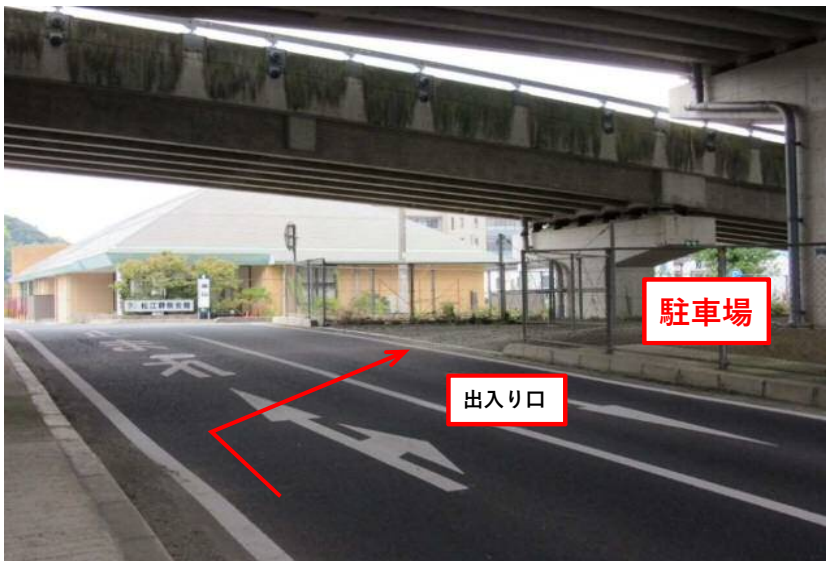
- ・取材中は、マスク着用を徹底してください。
- ・当日、体調不良（37.0度以上の発熱、咳等の風邪の症状）がみられる方は、取材をご遠慮ください。



出典：地理院地図「電子国土」



【駐車場写真】



●令和2年度 道路構造物管理実務者研修

〈4～5日間、中国技術事務所（広島市） ※印は山陰（松江市）開催〉

- 対 象：自治体職員及び直轄職員
- 目 的：職員の技術力育成のため、点検要領に基づく点検に必要な知識・技能等を取得するための研修

○開催日：

・橋梁Ⅰ（Ⅰ期）：R2. 7.27 ～ 7.31 8名
（うち自治体 6名 倉吉市1名、小田郡矢掛町1名、周南市1名、下関市3名）

・橋梁Ⅰ（Ⅱ期）※：R2. 9.15 ～ 9.18 18名
（うち自治体 12名 米子市1名、境港市1名、安来市1名、雲南市2名、
益田市2名、福山市2名、安芸高田市1名、下関市2名）

・橋梁Ⅱ：R2.10.12 ～ 10.16

・トンネル：R2. 9.28 ～ 10. 2

※R2.9.15 現在



橋梁管理実務者Ⅰ研修

●令和元年度までの実績

〈全て中国技術事務所（広島市）開催〉

○延べ受講者数：358名（うち自治体 277名）

○研修別延べ受講者数

・橋梁Ⅰ：267名（うち自治体 233名）

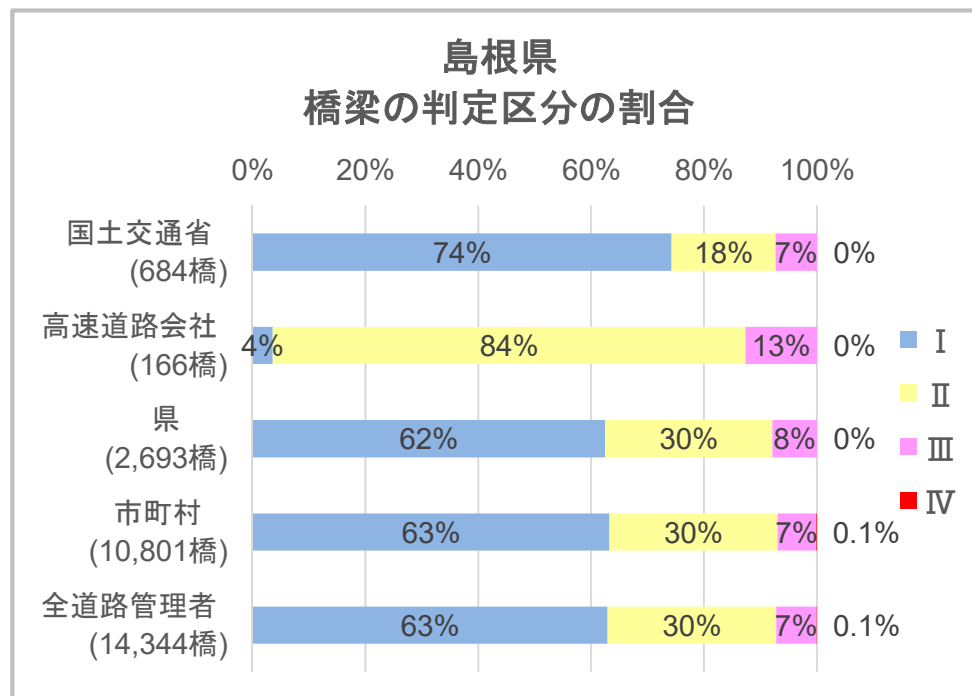
・橋梁Ⅱ：43名（うち自治体 30名）

・トンネル：48名（うち自治体 14名）



トンネル管理実務者研修

◆点検診断結果（平成26年～30年度）



区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

※島根県内の施設を対象

※道路メンテナンス年報（令和2年9月）データにより集計

◆平成26～30年度点検橋梁の修繕等措置の実施状況（2019年度末時点）

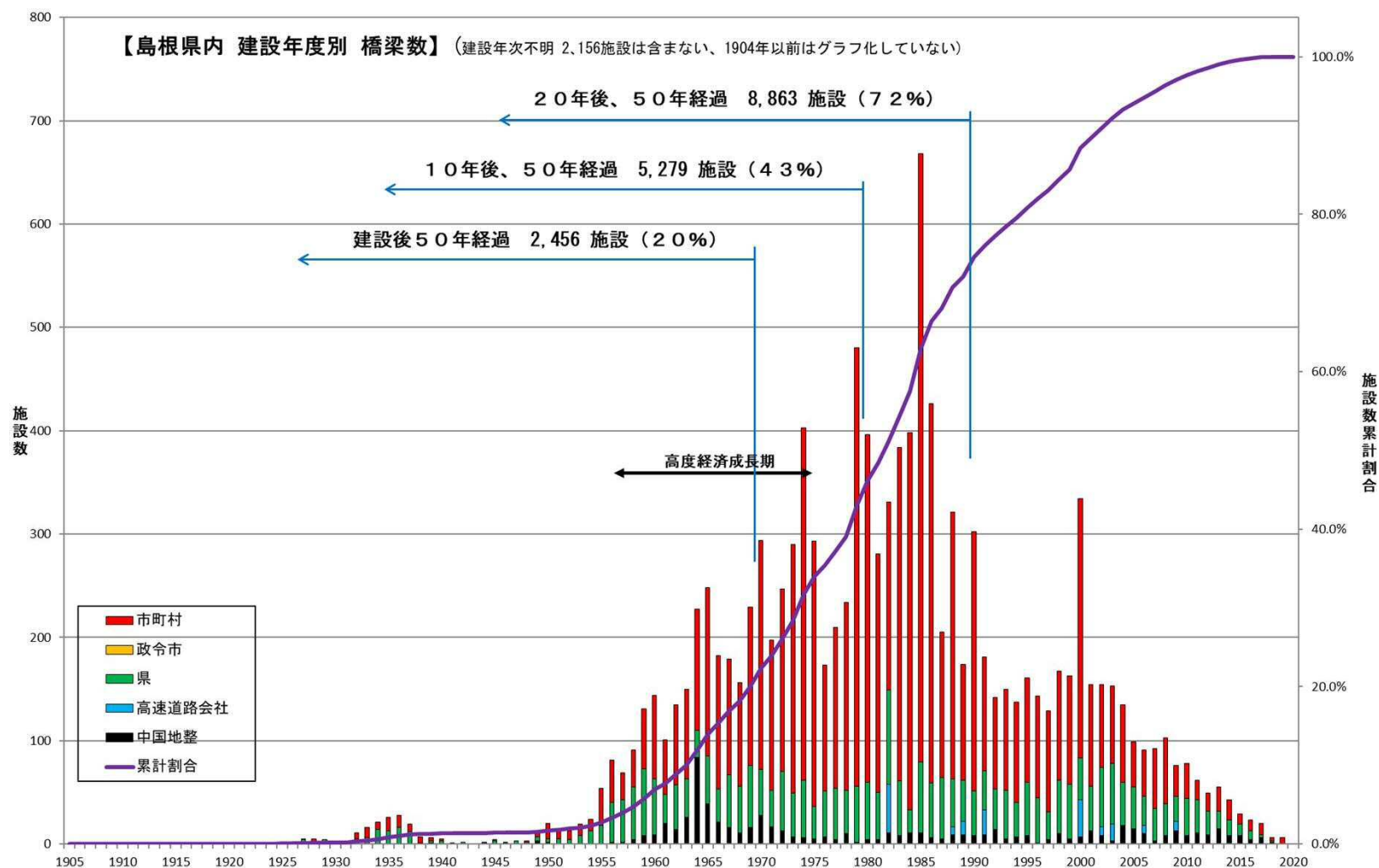
- ・県・政令市管理橋梁 39%（29%）
- ・市町村管理橋梁 25%（22%）

※判定区分Ⅲ、Ⅳの修繕等措置に着手済みの割合

※（ ）書きは中国地方整備局管内

建設年度別の橋梁数(島根県)

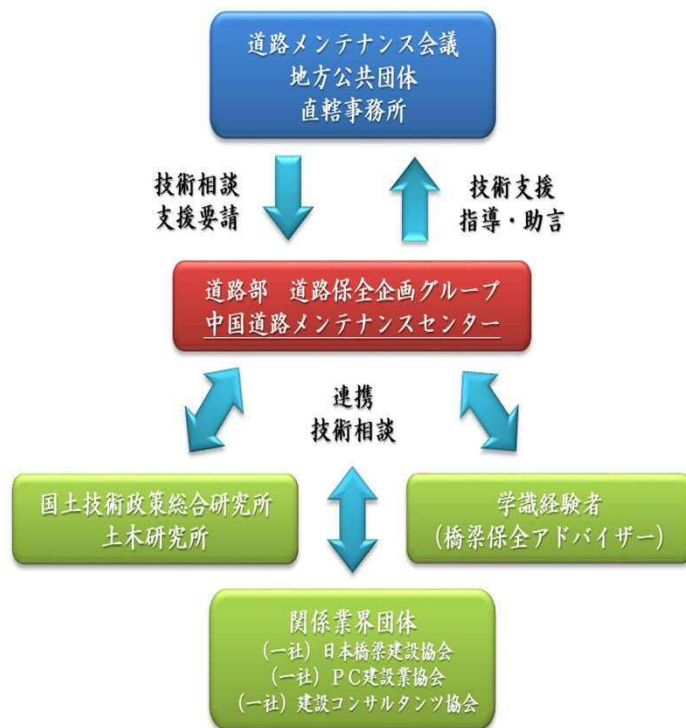
- 建設後50年経過の橋梁割合は、現在約20%であるのに対し、10年後は約43%、20年後は約72%に急増。
- この他に建設年度が不明な道路橋が約2,200橋あり、これらの大半が市町村管理の橋梁。



- 中国道路メンテナンスセンターは、急速に老朽化する社会資本の対策を強化するため、点検データ等を生かした、戦略的・効率的なメンテナンスを推進するための組織として、令和2年4月に開設しました。

【取り組み】

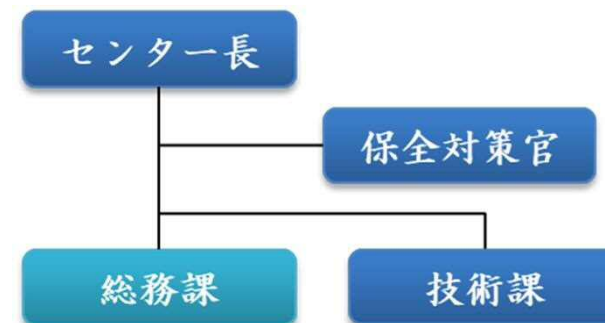
- 直轄国道における橋梁等の健全性の診断等を担当するほか、蓄積されたメンテナンスデータの管理・分析による劣化予測や修繕計画の最適化、新技術の活用などアセットマネジメントによる道路メンテナンスの高度化を推進していきます。
- 道路メンテナンスにかかる地方公共団体支援として、施設の健全性診断・修繕の代行、高度な技術を要する道路構造物保全に関する相談への対応、地方公共団体の職員等を対象とした研修等の技術支援を担当します。



【業務内容】

- 直轄管理国道における橋梁等の健全性の診断等
- 劣化予測や修繕計画の最適化などアセットマネジメントの検討・導入（メンテナンスデータの管理・分析等）
- 修繕工事の技術的支援（事務所への助言）
- 橋梁メンテナンスに関する技術研究開発
- 地方公共団体管理施設の直轄診断、修繕代行
- 地方公共団体の道路構造物保全に関する相談窓口
- 地方公共団体の職員を対象とした研修・講習会

【組織体制】



【所在地】



中国道路メンテナンスセンター
ロゴマーク

広島市安芸区船越南 2 - 8 - 1
(中国技術事務所庁舎内 2 階)